

寄稿

「酒匂川・久野川・西湘海岸」

小田原市長 加藤憲一

長雨やゲリラ豪雨、季節外れの台風などによる水害が心配なシーズンに入り、梅雨入り間もない6月6日から7日にかけての大雨では、避難判断水位まで達しなかったものの、久野川や狩川では河川水位が上昇。気が抜けません。

小田原を含む県西地域では、河川および海岸沿いに、防災上の懸念があります。河川では、中流域の堆砂進

行によって氾濫の危険性が高まっていますが、ここに来て、酒匂川については、平成22年9月の台風9号による被害を踏まえ、神奈川県が中心となり「土砂管理プラン」を策定、中流域の大掛かりな土砂搬出や養浜などが始まっています。久野川では、小田急線交差点前後で発生した護岸浸食対策として、抜本的な護岸工事が小田原土木センターで進められています。西湘海岸では、沿岸自治体や県などが連携し数年がかりで国に要請を重ねた結果、全国でも数少ない、国による直轄の保全事業開始が決定され



かとうけんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

私が変わる・小田原が変わる
おだわらを拓く力
(加藤けんいち後援会)
小田原市栄町2-13-1-2F
TEL.0465-21-5260
(月・水・金 10:00~17:00)
<http://www.katoken.info>